



## 2018年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2018年11月12日

上場会社名 株式会社エプコ 上場取引所 東  
 コード番号 2311 URL http://www.epco.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役グループCEO (氏名) 岩崎 辰之  
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役CFO (氏名) 吉原 信一郎 (TEL) 03-6853-9165  
 四半期報告書提出予定日 2018年11月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 ※詳細はサマリー末尾参照

(百万円未満切捨て)

## 1. 2018年12月期第3四半期の連結業績(2018年1月1日～2018年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2018年12月期第3四半期	2,797	10.7	403	△4.3	314	△22.6	183	△32.4
2017年12月期第3四半期	2,526	3.9	422	—	406	45.9	270	31.3

(注) 包括利益 2018年12月期第3四半期 165百万円(△36.6%) 2017年12月期第3四半期 261百万円(583.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2018年12月期第3四半期	20.55	—
2017年12月期第3四半期	30.39	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2018年12月期第3四半期	3,399	2,917	85.8
2017年12月期	3,532	2,996	84.8

(参考) 自己資本 2018年12月期第3四半期 2,916百万円 2017年12月期 2,995百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2017年12月期	—	25.00	—	30.00	55.00
2018年12月期	—	12.50	—		
2018年12月期(予想)				15.00	27.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、2018年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2017年12月期配当金は、当該株式分割前の金額であります。株式分割を考慮しますと、2017年12月期の1株当たり配当金はそれぞれ第2四半期末12円50銭及び期末15円00銭となります。

## 3. 2018年12月期の連結業績予想(2018年1月1日～2018年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,575	4.0	521	△6.1	415	△18.7	230	△34.5	25.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2018年12月期3Q	9,316,000株	2017年12月期	9,316,000株
② 期末自己株式数	2018年12月期3Q	403,962株	2017年12月期	403,962株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2018年12月期3Q	8,912,038株	2017年12月期3Q	8,912,038株

(注) 当社は、2018年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2017年12月期第1四半期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数（普通株式）を算定しております

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、第10回 株主様・投資家様向け経営計画説明会を下記の要領で開催いたします。

【日時】：2018年11月30日（金）19：00～20：30（受付開始 18：30）

【場所】：三菱ビル コンファレンススクエア エムプラス 10Fグラウンド  
東京都千代田区丸の内2-5-2 三菱ビル10F

【申込方法】：専用フォーム：URL [http://www.epco.co.jp/release/press\\_post/2018\\_10\\_19\\_00.html](http://www.epco.co.jp/release/press_post/2018_10_19_00.html)

電話：03-6853-9165

E-mail: [epco-ir@epco.jp](mailto:epco-ir@epco.jp)

11月27日（火）までにお申し込みください。

【担当】：コーポレート本部 石渡（いしわた）、石永（いしなが）

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
3. 補足情報	8
(1) 販売の状況(連結)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善により、緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、米国の保護主義的な通商政策による貿易摩擦や新興国の通貨下落の影響等により、依然として先行き不透明な状況にあります。

当社グループが主に関連する住宅業界におきましては、低金利水準の住宅ローンや政府による住宅支援策が継続されているものの、当第3四半期連結累計期間における新設住宅着工戸数は、前年同四半期比3.5%減、(持家については前年同四半期比2.0%減)と減少傾向にあり、今後についても予断を許さない状況にあると認識しております。

このような事業環境の中、当社グループは、新設住宅着工の増減に左右されることなく安定的な成長を果たすため、既存事業においてはサービスラインの拡大及び既存業務効率化・ビジネスモデル改革を推進いたしました。一方、新規事業においては、昨年8月に東京電力エナジーパートナー株式会社と共同出資した合弁会社であるTEPCOホームテック株式会社が展開する省エネルギー事業の業容拡大及びそれに付随する当社関連事業の受託拡大に向け先行投資を進めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は2,797百万円(前年同四半期比10.7%増)、営業利益403百万円(前年同四半期比4.3%減)、経常利益314百万円(前年同四半期比22.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益183百万円(前年同四半期比32.4%減)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

#### ① 設計コンサルティング事業

建築・エネルギー分野における設計業務の受託活動に注力し、設計受託のサービスラインの拡充を図った結果、売上高は1,791百万円(前年同四半期比3.5%増)となりました。他方、業務効率化施策を推進する一方で、中国設計拠点(深セン・吉林)における設計コストの増加(業務移管に伴う人員の増員及び人件費水準の上昇)及び日本の設計拠点(東京・沖縄)での将来の受託拡大を見据えた人員の増員による人件費増加により、営業利益は516百万円(前年同四半期比4.7%減)となりました。

#### ② カスタマーサポート事業

既存得意先における預かり顧客数の増加に伴う受電件数の増加及び相次いで発生した自然災害に伴う受電件数の増加によりインバウンドサービスの売上が増加しました。また、省エネルギー事業に付随するアウトバウンド業務等が増加した結果、売上高は801百万円(前年同四半期比23.0%増)となりました。また、前期において将来の受託増加を見据えた人員の増員及び給与改定を実施したことにより人件費が増加したことで、営業利益は194百万円(前年同四半期比7.4%増)となりました。

#### ③ スマートエネルギー事業

継続収入である電力需給管理システム利用サービスの提供による収益及びシステム受託開発売上が増加した結果、売上高は204百万円(前年同四半期比41.4%増)となりました。一方、システム開発に関する外注委託費用が一時的に増加したことにより、営業損失は82百万円(前年同四半期は営業損失96百万円)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### ① 資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べて12.0%減少し、2,385百万円となりました。これは、主として配当金の支払い245百万円及びTEPCOホームテック株式会社に対する追加出資220百万円により現金及び預金が411百万円減少した一方で、売上の増加に伴い受取手形及び売掛金が54百万円増加したことによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて23.5%増加し、1,013百万円となりました。これは、主として関係会社株式が121百万円増加したことによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて、3.8%減少し、3,399百万円となりました。

### ② 負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べて9.4%減少し、465百万円となりました。これは、主として未払法人税等が94百万円減少したことによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて25.2%減少し、16百万円となりました。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末と比べて10.1%減少し、482百万円となりました。

### ③ 純資産

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて2.7%減少し、2,917百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益183百万円を計上した一方で、配当金の支払245百万円及び為替換算調整勘定が19百万円減少したこと等によります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2018年10月19日付の「業績予想の修正に関するお知らせ」により公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2017年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,065,596	1,654,440
受取手形及び売掛金	503,523	558,396
仕掛品	44,200	51,107
繰延税金資産	28,415	18,363
その他	74,633	108,170
貸倒引当金	△4,254	△4,963
流動資産合計	2,712,113	2,385,513
固定資産		
有形固定資産	132,091	122,452
無形固定資産	206,021	211,661
投資その他の資産		
関係会社株式	198,479	319,626
関係会社出資金	148,116	151,616
その他	136,017	208,599
投資その他の資産合計	482,613	679,841
固定資産合計	820,727	1,013,955
資産合計	3,532,841	3,399,468
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	6,763	7,855
未払法人税等	147,481	53,217
賞与引当金	17,983	46,845
株主優待引当金	13,460	4,866
その他	328,177	352,757
流動負債合計	513,866	465,541
固定負債		
長期末払金	11,360	11,360
繰延税金負債	4,072	1,193
その他	6,970	4,204
固定負債合計	22,402	16,758
負債合計	536,268	482,300
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	87,232	87,232
資本剰余金	118,032	118,032
利益剰余金	2,790,859	2,728,880
自己株式	△202,753	△202,753
株主資本合計	2,793,370	2,731,392
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	△2,674	△883
為替換算調整勘定	204,748	185,548
その他の包括利益累計額合計	202,073	184,665
新株予約権	1,128	1,111
純資産合計	2,996,572	2,917,168
負債純資産合計	3,532,841	3,399,468

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2017年1月1日 至2017年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2018年1月1日 至2018年9月30日)
売上高	2,526,874	2,797,812
売上原価	1,554,647	1,718,263
売上総利益	972,227	1,079,548
販売費及び一般管理費	550,211	675,624
営業利益	422,016	403,924
営業外収益		
受取利息	3,525	3,587
受取手数料	3,378	—
その他	1,416	1,603
営業外収益合計	8,320	5,190
営業外費用		
持分法による投資損失	19,993	88,918
為替差損	4,060	5,525
その他	274	231
営業外費用合計	24,329	94,675
経常利益	406,007	314,439
特別利益		
固定資産売却益	611	—
新株予約権戻入益	90	17
持分変動利益	2,785	—
特別利益合計	3,487	17
特別損失		
固定資産除売却損	231	386
特別損失合計	231	386
税金等調整前四半期純利益	409,263	314,070
法人税、住民税及び事業税	138,118	124,744
法人税等調整額	329	6,223
法人税等合計	138,447	130,967
四半期純利益	270,815	183,102
親会社株主に帰属する四半期純利益	270,815	183,102

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年1月1日 至 2017年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年9月30日)
四半期純利益	270,815	183,102
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	4,559	1,791
為替換算調整勘定	△19,672	△11,818
持分法適用会社に対する持分相当額	5,540	△7,380
その他の包括利益合計	△9,572	△17,407
四半期包括利益	261,243	165,694
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	261,243	165,694
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2017年1月1日 至 2017年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	設計コンサル ティング	カスタマー サポート	スマート エネルギー	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,730,747	651,657	144,469	2,526,874	—	2,526,874
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,730,747	651,657	144,469	2,526,874	—	2,526,874
セグメント利益又は損失(△)	541,787	180,696	△96,035	626,448	△204,432	422,016

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△204,432千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2018年1月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	設計コンサル ティング	カスタマー サポート	スマート エネルギー	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,791,712	801,793	204,305	2,797,812	—	2,797,812
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,791,712	801,793	204,305	2,797,812	—	2,797,812
セグメント利益又は損失(△)	516,134	194,126	△82,365	627,895	△223,970	403,924

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△223,970千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

### 3. 補足情報

#### (1) 販売の状況 (連結)

(単位：千円)

セグメントの名称		前第3四半期連結累計期間 (自 2017年1月1日 至 2017年9月30日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年9月30日)	
		金額	構成比	金額	構成比
設計コンサルティング	給排水設備設計	1,180,402	46.7%	1,190,580	42.6%
	電気設備設計	182,584	7.2%	180,312	6.4%
	その他	367,760	14.6%	420,820	15.0%
	小計	1,730,747	68.5%	1,791,712	64.0%
カスタマーサポート		651,657	25.8%	801,793	28.7%
スマートエネルギー		144,469	5.7%	204,305	7.3%
合計		2,526,874	100.0%	2,797,812	100.0%